

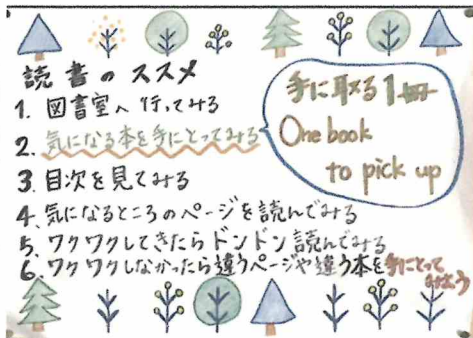


第2回読み聞かせと実施しました！

9月16日(火)は、今年度に入ってから2回目の読み聞かせでした。今回は、ボランティアの角田様、神谷様、森田様に来ていただき、各教室で短い時間ではありますが子供たちに読み聞かせをしていただきました。子供たちは真実に、そして興味深く本の世界に入りこんでいました。普段から読書に親しい子供も、そうでない子供も、この時間だけは同じ本を共有し様々な想像を働かせます。本当に有意義な時間になっています。今年度はあと2回、11月と1月に読み聞かせは予定されています。



9月16日(火)第2回目の読み聞かせを実施しました。写真は3年生の様子です。みんな真剣に聞くことができていました。



Road to 10,000 Books!!

これまで「図書だより」でも紹介してきましたが、今回あらためて「読書のススメ」としたいと思います。

菊池北中では毎年全校生徒で「10,000冊読書」に挑戦しています。各クラスで昼休みや帰学後毎週1回は図書館に行く「ヨリミライブラリー」と行い、生徒全員が多くの本と触れ合う機会を設けています。

つまり、1年間で10,000冊とはなかなか高いハードルです。ちなみに昨年度の年間貸し出し冊数は、9616冊であり残り384冊たりず、惜しくも届かずに終わりました。今年度も7月の時点でまだ4,000冊を満たしておらず、ペース的には厳しいです。ざっと計算したら1ヶ月90冊以上、月に10冊は借りる必要があります。ここで「読書のススメ」です。まずは図書館に行き、

スタートはそこからで、気になる本を手にとり探して、パラパラ読んでみる！そして多くの本と出会うながら、「この本おもしろい!!」となったものを読破する！月に10冊の本を読破するのは難しいかもしれませんが、多くの本を手にとり、本当に読みたいと思った本だけじっくり読んでみたらいかがでしょうか。そうすれば、多くの本を借りることもでき、多くの本と出会うこともできます。是非今日からでも図書館に行き、素敵な本と出会ってください。そして願わくば、今年度は年間一万冊を達成しましょう。ちなみに私のオススメBookは、百田尚樹さんの「景の法師」です。



壁面『ぐりとぐら』で描く
1万冊の道のり
毎月の各学年の貸し出し冊数が掲示されています。7月までの累計で3539冊。年間1万冊まであと6461冊！
届くかな～(R6年度は9616冊)

『親子ふれあい読書DAY』
毎月第一木曜日のノーマルデーアデーを利用した「親子で読書に触れ合う時間」です。家族で「しあわせな時間」をたくさん作ってください。

